

事業番号	10 03 09	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	森のエネルギー総合推進事業				担当課	部局	林務部	
						課・室	信州の木活用課県産材利用推進	
総合5か年計画	プロジェクト	3-2-4環境・エネルギー自立地域の創造プロジェクト			E-mail	mokusai@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進			実施期間	H14 ~ H26		

1 事業の概要

目指す姿	地域の資源である、木質バイオマスの利用推進を図り、再生可能なエネルギー自給型のライフスタイルを具現化するため、ペレットストーブや木質バイオマスを活用したボイラーなどの導入支援を行うことにより、木質バイオマスエネルギーの促進に向けた取組を推進し、地球温暖化防止に貢献する。 木質バイオマス生産量 17千m ³ →109千m ³ (H32)		
現状	木質バイオマスの利用量:現状17千m ³ に対して長野県森林づくりアクションプランの目標である109千m ³ (H32)を達成するためには、計画的な供給施設、利用施設の一体的な整備が必要		
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 ○木質バイオマス産業化促進整備事業補助金交付要綱 ○森林整備加速化・林業再生事業交付金交付要綱	
	県民との協働による実施: 検討中		

事業内容	① 成果目標 (H25)				
	H25年度の生産量増加見込み 10千m ³ (17千m ³ →27千m ³)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		
			(当初)	(決算)	H26 (当初)
1.計画策定	補助	・木質バイオマス資源量調査及び導入計画の策定(4件)		8,921	4,000
2.公共施設等利活用施設整備	補助	・未利用材活用機械及び木質バイオマス利活用施設の整備(13件) (補助率:1/2以内) ・市町村が事業主体となり実施する個人向けペレットストーブの導入(43件) (補助率:1/2以内:上限10万円)	126,000	368,069	902,500
合計			126,000	376,990	906,500

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越				781,070
		当初予算	65,500	94,500	126,000	906,500
		補正予算	-25,432	-24,567	1,057,000	
		合計(A)	40,068	69,933	1,183,000	1,687,570
	Aの財源	国庫支出金	5,908			
		県債				
		その他(繰入金)	31,060	69,933	1,183,000	1,687,570
		一般財源	3,100	0	0	0
	決算額(B)		36,968	65,636	376,990	
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20		
	概算人件費(C)	1,652	1,652	1,652	0	
概算事業費(B+A+C)		38,620	67,288	378,642	1,687,570	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
木質バイオマス生産見込量	22千m ³	27千m ³	27千m ³	達成	30千m ³

目標に対する成果の状況	木質バイオマスを利用したボイラーやストーブの設置が計画どおり進み、木質バイオマスの生産量が増加した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	○H26年度は森林資源の有効活用を通じ健全な森林を育成するとともに、地球温暖化防止のため今後とも本事業を確実に実施していく。 ○H27年度以降については、基金事業終了予定ではあるが、事業実施のため延長等を要望していく。		